



# 第1回定例会 [会期3月5日~3月19日]

平成3年第1回小浜市議会定例会が3月5日に招集された。会期を19日までの15日間と決定、直ちに審議に入った。議案45件などを可決して19日閉会した。

平成三年第一回小浜市議会定例会が三月五日に招集された。

今定例会の会期を三月五日から三月十九日までの十五日間と決め、直ちに議案の審議に入った。

初日は、専決処分につき承認を求めることについて外、平成二年度小浜市一般会計補正予算等の補正予算八件の九議案が提案され、質疑、討論の後原案どおり可決した。

第二日目は、平成三年度小浜市一般会計予算をはじめとする予算案十三件、小浜市課設置条例の一部改正について外十九件の三十三件の議案が提案をされた。

提案に先かけ、市長から「小浜市は、今年市制四十年の記念すべき年を迎えた。また、二十一世紀に向けてのまちづくりビジョンを描いた「第三次小浜市総合計画」を策定し、

第一に、快適で住みよい社会基盤の形成

第二に、健康で生きがいに満ちた福祉社会の実現

第三に、活力ある産業の育成と観光・リゾートの振興

第四に、明日を担う人材の育成

を、まちづくりのテーマとして掲げるとともに、北陸、関西、中京圏域と協調しながら、

特に、若狭地域の中心都市としての責任と、地域活性化に向けてのイニシアチブを果たしていく。」との所信表明がなされた。

一方、平成三年度一般会計予算、特別会計予算、事業会計予算では三十数件の新規事業を含む積極的な事業費の予算計上が行なわれた。これら諸事業に伴う予算の規模は

### 一般会計

百二十億百七十五万六千円

### 特別会計

六十四億百六十七万七千円

## 平成三年度当初予算可決

紙のとおり)

昭和六十二年の地方統一選挙で小浜市議会議員に当選された第十期の議員にとつては最終の当初予算案となった。

六、七日の両日にわたり予算および条例について質疑が行なわれ、各予算、条例を各常任委員会に付託して八日から十日までを休会とした。

十一日に本会議が再開され五名の議員が一般質問を行なった。(一般質問の要旨は別

平成三年度の当初予算は、昭和六十二年の地方統一選挙で小浜市議会議員に当選された第十期の議員にとつては最終の当初予算案となった。六、七日の両日にわたり予算および条例について質疑が行なわれ、各予算、条例を各常任委員会に付託して八日から十日までを休会とした。十一日に本会議が再開され五名の議員が一般質問を行なった。(一般質問の要旨は別

会期	日程
5日	本会議 [会期決定、補正予算上程、質疑、採決]
6日	本会議 [当初予算、条例上程]
7日	本会議 [質疑、当初予算、条例質疑、委員会付託]
8日	休会
10日	休会
11日	本会議 (一般質問)
12日	休会
18日	休会 (委員会)
19日	本会議 [各常任委員長報告、質疑、討論、採決追加(人事案件含む)議案上程、採決、決議案、上程、質疑、採決]

### 企業会計

七億五千八百八十九万二千円

の計、百九十一億五千五百二十五万五千円の平成三年度当初予算で、新しい行政需要に的確に対処し、長期的な展望に立つて年間予算を編成したとの説明も行なわれた。

事件が上程され、同委員会委員に木村徳太郎氏を選任することに全員賛成をもって同意することにした。

最後に、去る二月に発生した美浜原子力発電所二号機の事故に伴う

「原子力発電所の安全対策に関する決議(案)」が日程追加され、採決の結果、全員賛成をもって可決、平成三年第一回小浜市議会定例会を閉会した。

# 原発事故

## 細管破断

**Q** 美浜原子力発電所で、緊急炉心冷却装置が作動した事故から、約一カ月が経過した。

国や関西電力は、「細管破断はない。」といていたが定期検査で健全管とされたが細管が何の前ぶれもなしに瞬時に破断して起きた事故である。

事故に伴い、国や県、関西電力に対し、地元や周辺自治体から不信、不満の声が噴出した。

3月定例会の一般質問は、3月11日に行なわれた。

この一般質問では、石橋議員、寺本議員、深谷議員、岡尾議員、小川議員の5議員が原発問題、高齢者対策などを中心に質問した。  
(質問と答弁の主な要旨は次のとおり)

小浜市長として、どのような対応をされたのか、また原子力発電に対し、どのような認識をお持ちなのか伺いたい。

**A** 原子力発電は、何よりも安全の確保が最優先されるべきであると思っている。

第一義的には電力事業者の責に負うところが大きであり、一元的責任を有する国の安全管理体制の確立が重要であると考えている。

対応については、関西電力から事故概要について説明を求めるとともに、二月十三日には関西電力原子力事務所副所長に対し、原因の究明と万全の再発防止策を講ずるよう要請した。

二十二日には、原子力発電所に隣接する七市町村で構成する福井県原子力発電所準立地市町村連絡協議会、県ならびに関西電力に申し入れを行なったところである。

三月二日に行なわれた原子力発電小浜市環境安全対策協議会総会においても、関西電力に今回の事故の状況について、状況の説明を求めるとともに、今後の安全対策について万全を期すよう要請した。今後とも、市としては、安

## 定期検査

全協定の適切な運用に努めるとともに、準立地市町村連絡協議会との連携を保ち、市民の安全確保に努めてまいりたい。

**Q** 一九八六年四月、チェルノブイリ原発事故の発生の際、定期検査を行なっており同様の事故は起きない。」と強調していた。

また、一九八七年七月、アメリカのノースアンナ原発で同様の事故が起こったときも「日本では、定期検査でこの種のトラブルが起こらないよう十分チェックしている。」と豪語していた。

しかし、今回美浜原子力発電所において、緊急炉心冷却装置(ECCS)が作動したが、我が国で事故によるECCSの作動は初めてであり、定期検査の信頼性も大きく揺らいだ。

かつて原子力発電所では、九月稼働、三カ月定期検査であったが、最近では十二月稼働、二カ月定期検査というものが、基本となっていると聞く。

入念な検査を減らすことにより、コスト削減が図られているのではないかとわれている。

## 議案及び結果

議案第1号	専決処分につき承認を求めることについて 平成2年度小浜市一般会計補正予算(第7号)	市長承認
議案第2号	平成2年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第3号	平成2年度小浜市老人医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第4号	平成2年度小浜市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第5号	平成2年度小浜市南川地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第6号	平成2年度小浜市漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第7号	平成2年度小浜市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第8号	平成2年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第9号	平成2年度小浜市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第10号	平成3年度小浜市一般会計予算	原案可決
議案第11号	平成3年度小浜市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
議案第12号	平成3年度小浜市加斗財産区運営事業特別会計予算	原案可決
議案第13号	平成3年度小浜市簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第14号	平成3年度小浜市駐車場事業特別会計予算	原案可決
議案第15号	平成3年度小浜市老人医療特別会計予算	原案可決
議案第16号	平成3年度小浜市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第17号	平成3年度小浜市南川地区土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
議案第18号	平成3年度小浜市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
議案第19号	平成3年度小浜市漁業集落環境整備事業特別会計予算	原案可決
議案第20号	平成3年度小浜市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決
議案第21号	平成3年度小浜市国民宿舎及び小浜ユース・ホステル事業会計予算	原案可決
議案第22号	平成3年度小浜市水道事業会計予算	原案可決
議案第23号	小浜市課設置条例の一部改正について	原案可決

# 一般質問 ハイライト

原子力発電所から半径十キロメートル以内には多くの市民が生活しているが、このような現状を、市長はどのように受け止めているのか。

**A** 美浜原子力発電所二号機の事故については、蒸気発生器細管が完全に破断し緊急炉心冷却装置が作動するという、これまで経験したことのない重大な事故であったと受け止めている。

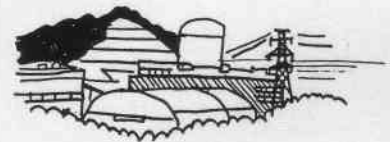
大飯原子力発電所に隣接する市域住民に多大の不安を与えたことは誠に遺憾であり、県ならびに関西電力に対し、事故原因の徹底究明と万全の再発防止対策を講じ、住民の信頼回復を図るとともに、発電所の安全対策に万全を期すよう強く求めたところである。

また、福井県原子力発電所準立地市町村連絡協議会でも県ならびに関西電力に対し、申し入れを行ない、さらに、原子力発電小浜市環境安全対策協議会の総会においても、関西電力に今後の安全対策等について万全を期すよう強く要請した。

市としては、今後とも市民の安全確保に努めてまいりたいと考えている。

## 運転停止

**Q** 美浜発電所の事故が起ったとき、関西電力を市に呼びつけて、事故の原因説明はもとより、市民の不安不満を和らげるため、原因究明がなされるまで、大飯原子力発電所の稼働をストップす



るようお願いするのはないか。

事故の通報では、東京、福井、美浜という順であり、地元が一番遅くなっているし、美浜町においても、大したことはないといい、住民には伝えていない。

避難を考えるよりも、危険な発電所は止めるということが一番安全であり、国や関電に対して強くいうべきではないか。

**A** 事故の原因究明がなされれば、国に一元的責任があるため、それなりの対応がなされると考えており、そのことに期待を寄せている。

また、大飯発電所に運転停止を申し入れても、その声が届くかどうかという、現実的な問題としてどうかかと思っている。

ただ、今日まで準立地といってきたが、これからは、すべて立地並みだという姿勢で発言していきたい。

議案第24号	小浜市特別職の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	市長	原案可決
議案第25号	小浜市一般職の職員等の旅費に関する条例の一部改正について	"	"
議案第26号	小浜市一職員の給与に関する条例の一部改正について	"	"
議案第27号	小浜市職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正について	"	"
議案第28号	小浜市職員の勤務時間に関する条例の一部改正について	"	"
議案第29号	小浜市特別会計条例の一部改正について	"	"
議案第30号	小浜市市税条例の一部改正について	"	"
議案第31号	小浜市立幼稚園設置及び管理条例の一部改正について	"	"
議案第32号	小浜市公民館設置条例の一部改正について	"	"
議案第33号	小浜市立図書館設置条例の一部改正について	"	"
議案第34号	小浜市遠敷教育集会所設置条例の制定について	"	"
議案第35号	小浜市家庭奉仕員等派遣手数料徴収条例の一部改正について	"	"
議案第36号	小浜市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	"	"
議案第37号	小浜市道路占用料徴収条例の一部改正について	"	"
議案第38号	小浜市営住宅管理条例の一部改正について	"	"
議案第39号	財産の取得の変更に	"	"
議案第40号	辺地の総合整備計画について	"	"
議案第41号	青年学級の開設について	"	"
議案第42号	公立小浜病院組合規約の変更について	"	"
議案第43号	小浜市議会委員会条例の一部改正について	議員	"
議案第44号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	市長	同意
決議案第1号	原子力発電所の安全対策に関する決議	議員	原案可決
陳情	小浜線「鉄道部」設置に関する陳情書	団体	継続審査
陳情第5号	実行ある育児休業法の早期制定を求める意見書	団体	"
陳情第1号	採択に関する陳情書	団体	"